

## 【今月のTOPICS】

- ◇P1 『所長コラム：戦略と風土が企業を伸ばす鍵』  
『今月の言葉』『先月のヒトコマ』  
『編集部より』
- ◇P2 『未来経営そうぞう塾レポート』  
『事務所からのお知らせ』



## 戦略と風土が企業を伸ばす鍵

先日、お客様の経営計画発表会に参加する機会がありました。今期の成果と来期へのビジョンを語る姿を、顧問税理士として拝見し、その力強さと、社員の皆さまの成長を感じられました。

また、東京での研修では、会計人の支援を受けた経営者が経営計画発表会の再現をしてくださり、私も一社員としての気持ちで参加しました。経営者の発表は、未来を鮮明にイメージできる経営理念とビジョンが明確に示されており、「こんな会社で働けたら楽しそうだ」と自然とわくわくした気持ちになりました。

企業が成長し、存続・発展するためには、「正しい戦略」と「好ましい企業風土」が不可欠です。正しい戦略は、リーダーが社員と共に実現したいビジョンを描くところから生まれます。リーダーが「自社をどんな会社にしたいのか」を明確に示し、社員一人ひとりの成長を信じて促していくことが大切です。こうした積み重ねが、ビジョンを実現できる企業風土を育んでいきます。



## 今月の言葉



## 要点の繰り返しは時間の節約になる

現在の1冊

「超訳 ベーコン 未来をひらく言葉」(訳)ディスカヴァー・トゥエンティワン発行  
フランシス・ベーコン (1561-1626年) 英国の哲学者、政治家

直接的なやり取りに限らず、コミュニケーションにおいては伝えたい内容を明確にし、話の順序を工夫することが重要です。時には相手の緊張をほぐす前置きや、雑談も効果的です。

少しの工夫で共通の理解が深まり、良好な関係の構築につながります。



## 先月のヒトコマ

未来型経営支援チームが  
東京出張に行ってきました！



## 編集部より

編集部の木下です。

ついに大阪万博が開幕しました！街中で大阪万博の熱気を感じます。当初はそれほど強い興味はなかったのですが、「未来社会の実験場」をコンセプトにした各パビリオンの評判を耳にするうちに、気がつけば楽しみにしている自分がいました(笑)。

未来への想像を膨らませることは、希望を持って日々を過ごす力になると思います。私自身もお客様が明るい未来を描くお手伝いをしていきたいと思います。



# 未来経営そうぞう塾レポート



未来型経営支援チームは、「会社がワクワクする未来に踏み出せるようサポートする」という未来会計の考えのもと活動しています。その一環として、「未来経営そうぞう塾」を開講しました。本日は、運営スタッフである木下が、塾での様子や得られた学びを共有させていただきます！

## 経営のための学びの場

### 「未来経営そうぞう塾」を開始！

長田会計事務所では2月から「未来経営そうぞう塾」を開講しています。経営者または後継者の方の学びの場を提供するのが目的です。

開始した理由としては、所長の長田自身が事業承継を経験し、経営の難しさを感じたことや、お客様の事業承継の難しさを目の当たりにしたという経験から、経営者や後継者の方々を支援したいという思うようになったからだと聞いています。

この勉強会は全9回にわたり、10月までの期間中、毎月1回のペースで実施されます。「経営とはなんでしょうか?」という問い合わせ始まり、経営理念やビジョンなど「なぜ経営をするのか?」という答えのないテーマを探ってから、戦略や組織、管理会計などの実践的な内容に移っていきます。

事務所のミーティングルームにて勉強会を開催中！



第2講では、「経営理念とは何か?」というテーマのもと、受講生の皆様にご自身の考えを共有していく時間がありました。皆様異なる境遇にあるものの、経営を考える立場として、互いの意見に共感されている様子が印象的でした。私は運営スタッフとして参加しましたが、未来型経営支援チームの一員として、経営者の方々の考えを知る貴重な機会となりました。

例えば後継者の場合、先代が築いた組織に加わり、それをさらに発展させる責任があります。

創業者の思いを尊重しながら  
自分自身の考えを加え、

時代に合わせて組織をアップデートしていくことは、至難の業だと思います。また、創業者の場合は既存の枠に縛られることはないものの、思いを形にしていく難しさがあります。こうした課題に対応するために、第2講では自己理解を深めることを目的としたワークをご用意していました。

## 自分だけの価値観と向き合う

「成功するためのノウハウ」は世の中にあふれています。しかし、第2講を通じて改めて実感したのは、「自分はこうしていきたい」という軸はその人の中だけにあるものだということです。人には自分だけの価値観があり、その価値観に一貫性のある経営でないと、現実と本当に自分がやりたいこととの間にギャップが生まれ、苦しむこともあるのではないでしょうか。存続するためには、「売上が上がること」や「生産性が高いこと」を目指すべきではありますが、何を優先しどのように守るのかは経営者によって異なるため、自分の価値観を知ることが大切なのだと思います。

第2講の終わりには、受講者の皆様と事務所スタッフ全員で懇親会を開催しました。普段は電話越しでしか接する機会のなかったスタッフも、この懇親会を通じて受講者の皆様をより深く知ることができました。



次回5月の講義のテーマは機能戦略です。実務に近い内容へと進む中でも、第2講で学んだ価値観に基づく経営の大切さを思い出しながら、受講者の皆様の学びを引き続きサポートさせていただきたいと思います。

## 事務所からのお知らせ

### ● ぜひご覧ください ●



HPへ移動します

ブログ、Facebook、Instagramを毎月更新しております！

### ● 未来経営そうぞう塾 ●



ご興味のある方は  
右のQRコードより詳細をご確認ください



2025.5

長田会計事務所 NEWS LETTER



2